第 157 回 長崎大学ＦＤ実施報告書（平成２９年９月１９日提出）

１．題　目：　第 20 回主体的学習促進支援システム LACS 講習会

２．日　時：　平成２９年９月５日（火）～８日（金），１２日（火）～１５日（金）

３．場　所：　ICT 基盤センター　セミナールーム

４．主　催：　ＩＣＴ基盤センター

５．対　象：　教職員

６．長崎大学ＦＤに関する指針第二項への該当について【複数選択可】
（該当するものに○を記入すること）
［　○　］(1)　教員の教育活動に関するもの
［　　］(2)　カリキュラムの改善に関するもの
［　　］(3)　教育の組織的改善に関するもの
［　　］(4)　入学者選抜方法の改善に関するもの
［　　］(5)　その他教育改善及び入学者選抜方法の改善に関するもの

７．今回のＦＤの趣旨・意義（６．に関連した形で記述すること）
本学が導入している教育支援システムである LACS には、相互コミュニケーションを実現する機能、資料等を提示する機能、課題やテストの実施および成績管理機能などが実装されている。授業に LACS を導入することによって、教員と学生や学生同士のコミュニケーションの向上や、授業管理の効率化が期待できる。本 FD は、本学教職員の LACS 活用を支援するため、LACS に関する初級～中級レベルの講習会を連続して開催するものである。

８．プログラム構成［題目・担当講師］（当日使用した資料等を添付すること）
1. LACS 入門
2. SmartClicker 入門
3. LACS 集中講座　～課題編～
4. LACS 集中講座　～テスト編～
5. LACS 集中講座　～掲示板/ブログ/日誌編～
6. LACS 集中講座　～グループ編～
7. LACS 集中講座　～採点・成績管理編～
8. LACS 集中講座　～ビデオコンテンツ編～

9 月 5 日～8 日、9 月 12 日～15 日のそれぞれの期間において 8 つの異なる講習会を受講できるようになっており、受講者は自らが希望する講習会を選択して受講することができる。

９．参加者：　７　名（受講証明書発行対象者：７名）

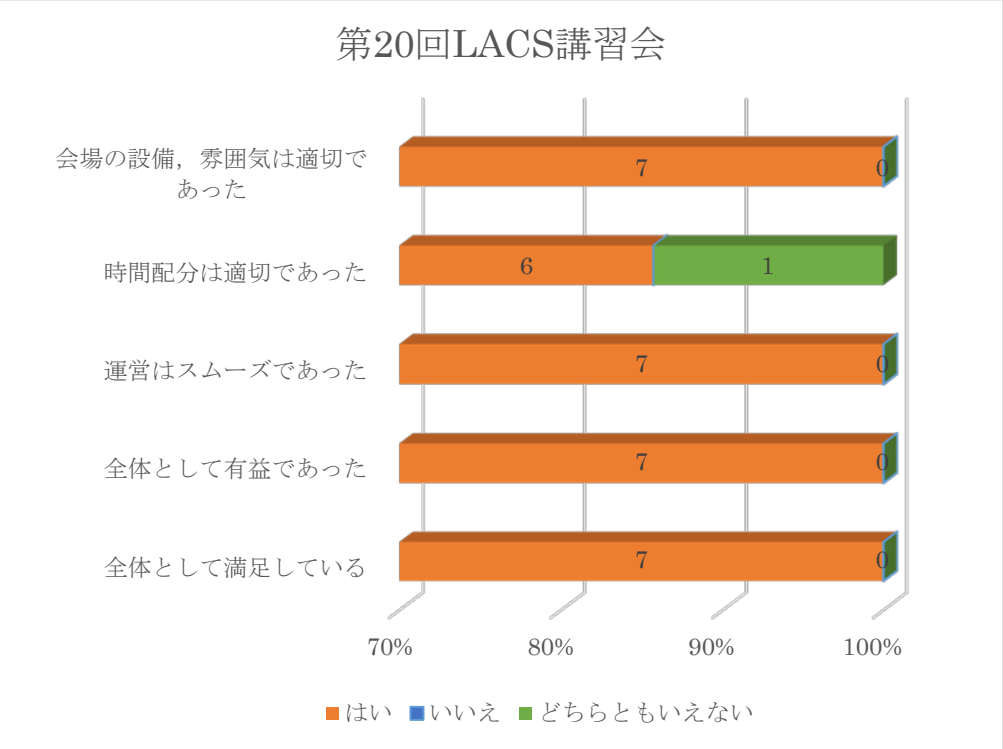
（内訳）

所　　属	人　　数
教育学部	1
経済学部	1
医歯薬学総合研究科	2
国際教育リエゾン機構	1
研究国際部研究企画課	2

※　別紙に参加者名簿添付。

１０．実施したＦＤの成果等

1.　　参加者からの評価（アンケートの集計結果を記述する）



主な意見

・途中からついて行けなくなってしまいましたが，丁寧に指導していただきました。

・受講者の人数が１人であるにもかかわらず，大変丁寧で分かりやすいご説明をいただきました。

・LACS は集中して受講するのが効果的だと思います。他のサマーFD などは，こちらに

合わせて別日程での開催を調整する方が，望ましいと思います。

2.　　総　括（１０（1）を踏まえＦＤ全体の総括を記述する）

アンケート結果，有益であったという回答を得られた。

昨年度に引き続き，今回も主体的学習促進支援システム LACS 講習会を実施したが、受講者が少なく周知方法を考えなければならないと感じた。

１１．実施代表者の連絡先

部　局：ＩＣＴ基盤センター
職　名：センター長　　氏　名：村田　嘉弘
e-mail：ymurata@nagasaki-u.ac.jp　　内　線：(経) ３４３

１２．申請者の連絡先

部　局：ＩＣＴ基盤センター
職　名：准教授　　氏　名：古賀　掲維
e-mail：amnesia@nagasaki-u.ac.jp　　内　線：２０９７